

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
1 2 3 4

始



山瓶三國見后

帖真寫



特100

194

三瓶山寫眞帳目次

○三瓶山全景

三瓶山は石見國安濃郡東部國境に位し親三瓶女三瓶子三瓶孫三瓶大平山室內峠ノ五山一峠よりなり高標千貳百貳拾七米突を示し東西廣漠なる裾野連り奇偉奇景少なからず況んや理學上特に植物分布を觀察すべき諸現象等吾人の清遊を試むべき絶境なり

○定めの松

三瓶山西原にあり（池田ヨリ志學ニ通ズル道路）雌雄二株の老松枝を交へ年を閱する幾歲なるや知らず枝垂れ根露はれ姿勢轉々雄壯廣漠なる原野に於ける旅人の好道標なり近時此附近に標的庫を建築せり

○片腕の松

西の原にあり志學、定め松の中間に位し熊谷將

正
名せしものにして志學入口憩松と共に道標なり

○浮布の池

三瓶山中腹にあり白鳳十三年大地震の時生成せり面積二十七町余池中に一小島あり中の島と云ふ此島に一小祠あり池の宮と云ひ毎年六月一日己の刻時分此島より一の鳥居迄で幅六尺許り布を引きたる如き舟道立ち名けて浮布の池と云ふ

○志學温泉町

明治二十六年三瓶地體地辻を生し爲めに附近鳴動し温泉源地に雪崩を生し浴場崩壊せしより現地へ温泉を引き年々隆盛となり現在の盛況を呈するに至れり

志學温泉

三瓶山腹沸泉清。一浴初知志學名自洗_ニ去身塵心垢。何人不起讀書情

文學博士

井上圓了



本泉ハ無色透明ニシテ殆ソド無臭味ハ軟甘鹹ニシテ稍々刺激性ナリ反應ハ弱酸性ナレドモ煮沸スレバ游離炭酸瓦斯ヲ放散シ、アルカリ一性ヲ呈ス

溫度ハ泉源攝氏四十九度。浴槽四二・〇ナ示シ比重ハ攝氏十七度ニ於テ一・〇〇二八ナ有ス其成分左ノ如シ

千分中 固形物質

二、三八五

内

硫酸カルシユーム

〇、〇三〇二

格魯兒カルシユーム

〇、四一一五二

格魯兒ナトリューム

一、五二一二

重炭酸ナトリューム

〇、〇四六三

重炭酸マグネシユーム

〇、三五四〇

重炭酸亞酸化鐵

〇、〇一一二

硅酸

〇、一五九〇

遊離炭酸

〇、五九三二

硼酸

微量

礬土

痕跡

右ノ成績ニ由レバ本泉ハアルカリ一食鹽性炭酸泉ト認ム

醫治効能ハ慢性胃加多兒。下腹部充血。慢性咽喉加多兒。同氣管支加多兒。肝充血。婦人生殖器。慢性加多兒。腺病。肥胖病。

○霧の海を望む

志學地方は高原地なるが故に空氣清澄にして盛夏の候も冷涼を覺る眺望に富み鄉川より登る朝霧は眼界の山豁を白雲を以て包み遠近の高峯は大海に散在する島嶼の如く眺望實に雄大なり

○陸軍廠舍

志學の郷部八面神社側に在り明治二十四年三瓶裾野に於て第五師團砲兵實彈演習を始めしより以來步砲兵等毎年來瓶し其都度池田志學の民家を宿舎に充てしも不便少なからず爲めに演習廠舎を新築せり、バラチク式長六十間の廠舎十五棟外附屬建物多數にして優に壹個聯隊を收容するに足れり附屬建物中には彈薬庫廳舍馬糧庫浴場等一切の設備を完備し水道も五百六十余間を隔つる西方高地より引用し一晝夜約二千石の給水力あり第五師團の所管に屬す

○明光上人指書名號

三瓶山の北麓(山口ヨリ志學)老松の下に在り高さ五尺の自然石にして正面に南無阿彌陀佛の六字を刻し右側に建永十年とあり運筆の妙凡ならず傳へ云ふ明光上人指頭にて書せしものなりと故に通稱指書の名號と云ふ上人大織冠藤原鎌足の末裔信濃頭六代孫頼康第四の息なり母は源義朝の嫡女なれば將軍頼朝の甥に當れり出家して親鸞上人の弟子と爲り建永の初年布教の爲め中國に下り備後より出雲に入り山口村に悲日山光林寺を建立し(全寺由來記ニヨル)此時信徒の爲め此石を建てられたりと豊富なるか推して知るべし

○泉源地温泉噴出の景

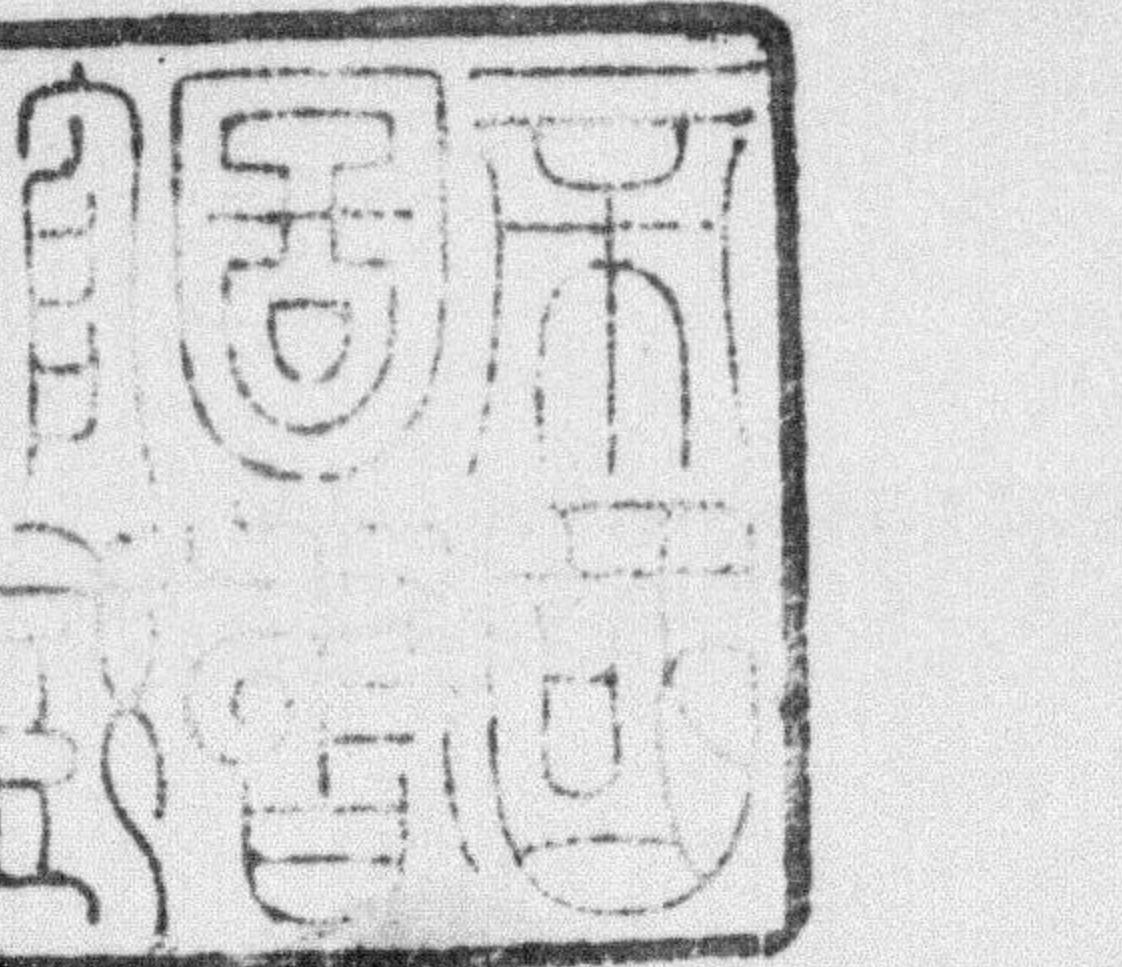
志學温泉町より登ること八丁余全火山の中腹にあり高さ六尺圓形の洞穴より滾々として流れ出づ温泉町及び廠舎の浴槽に導き余湯は流れて川となる如何に温泉の豊富なるか推して知るべし

○室の内池鳥の地獄

温泉源より更に二十丁余登れば室内峰に達し(高標七百九十)親三瓶女三瓶子三瓶孫三瓶大平山凡べて外輪山にして一大溝地(噴火口)あり之れを室の内と云ふ



景全山瓶三



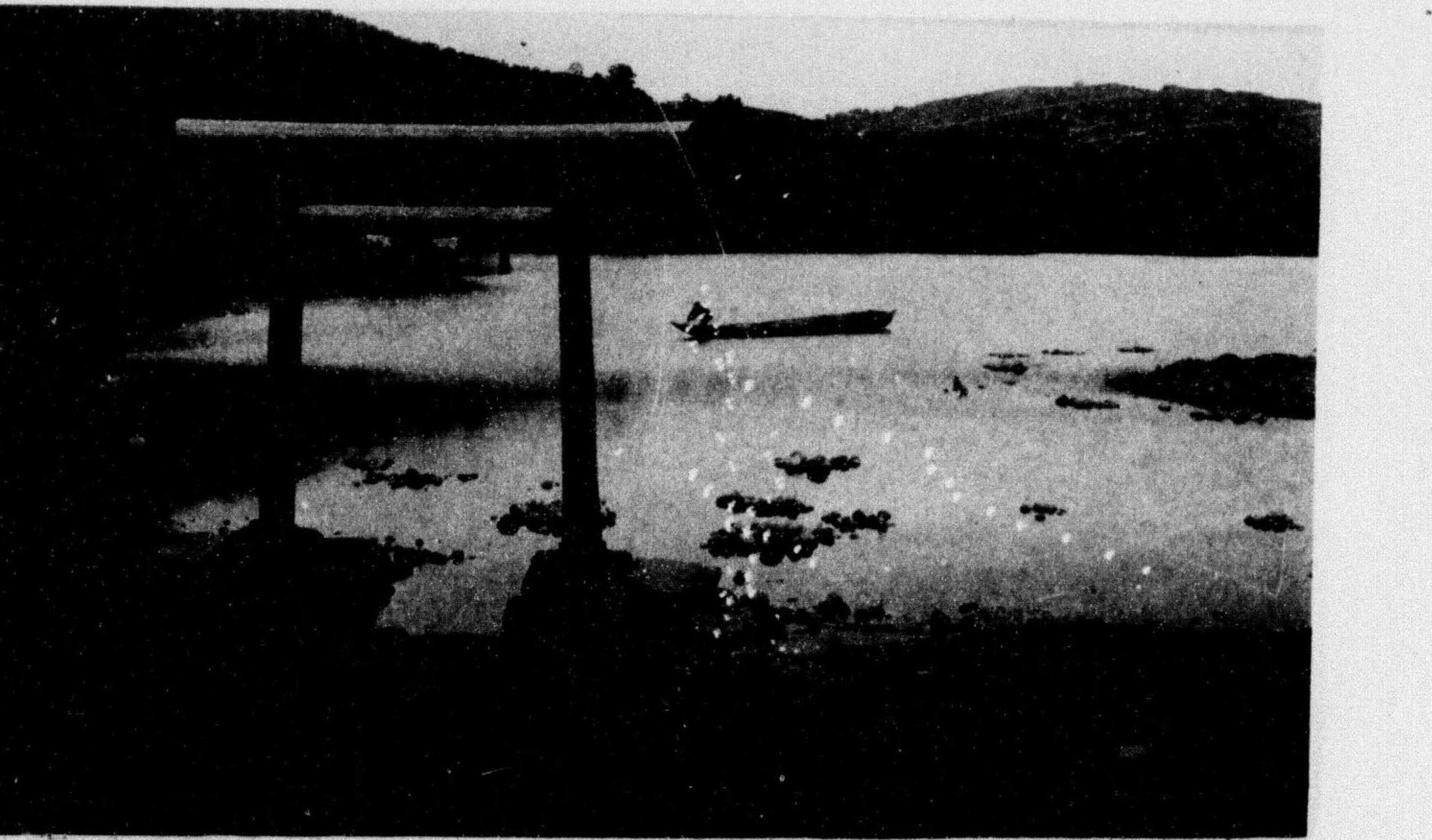
南北十二町東西九町余大平山に接する所に一小池あり
室の内池と云ふ。鳥の地獄は其左方稍々高き所熔岩數
多散在し附近一帶より炭酸瓦斯を發散し鳥虫の上空を
飛ぶものあれば忽ち落下す實に噴火當時を相像すべき
遺物なり



松 の め 定



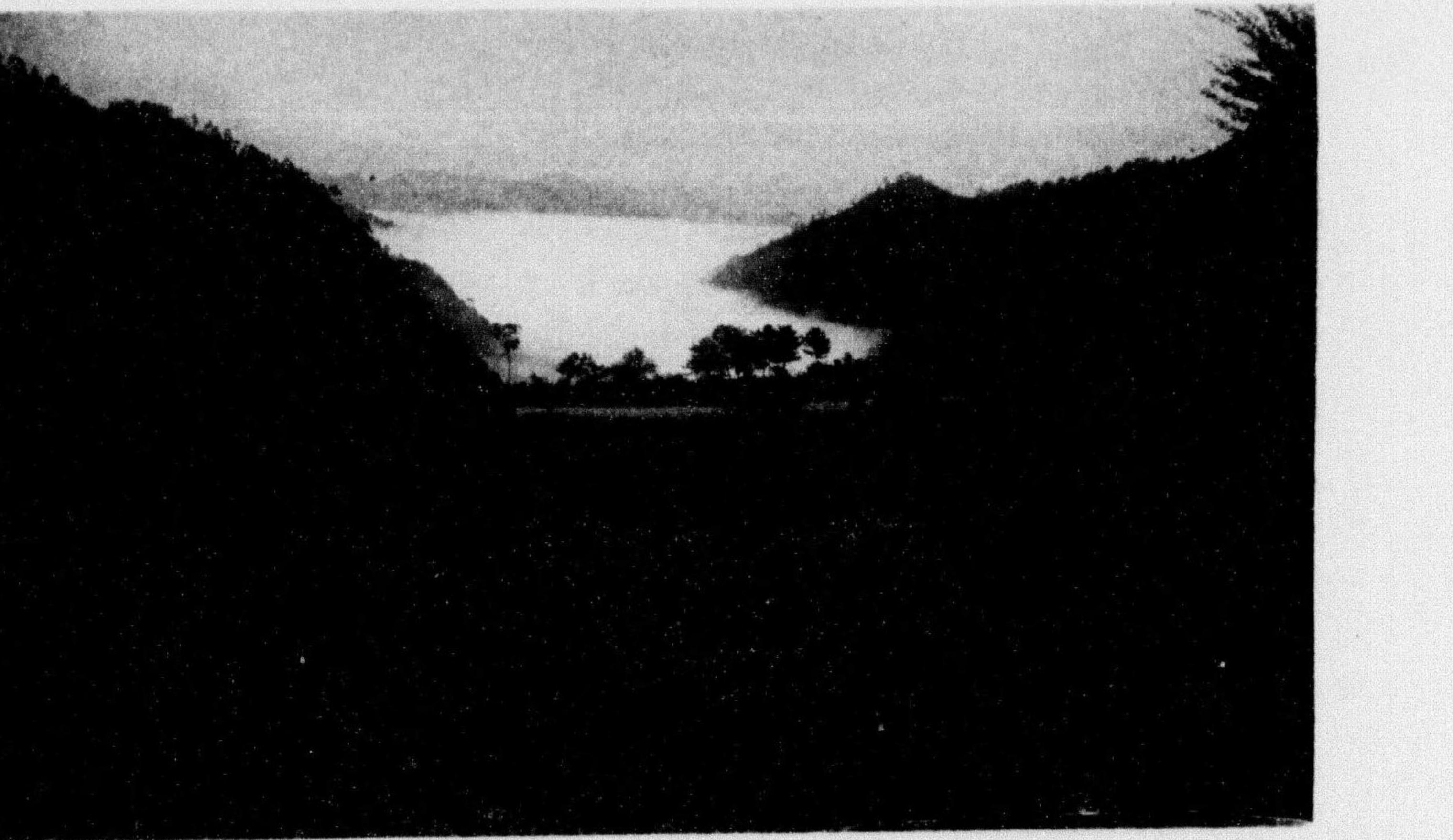
松の腕片



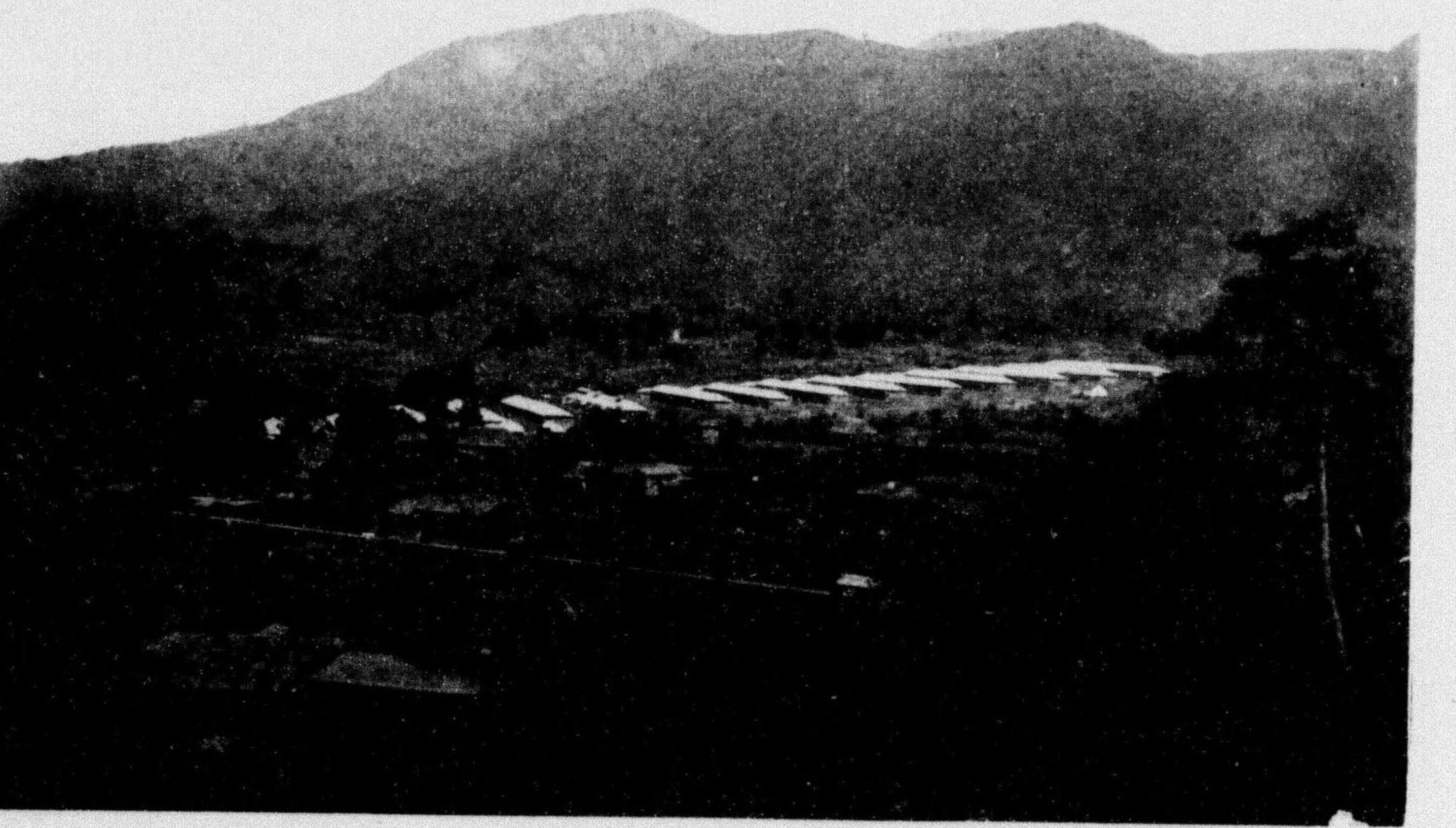
浮の布 池



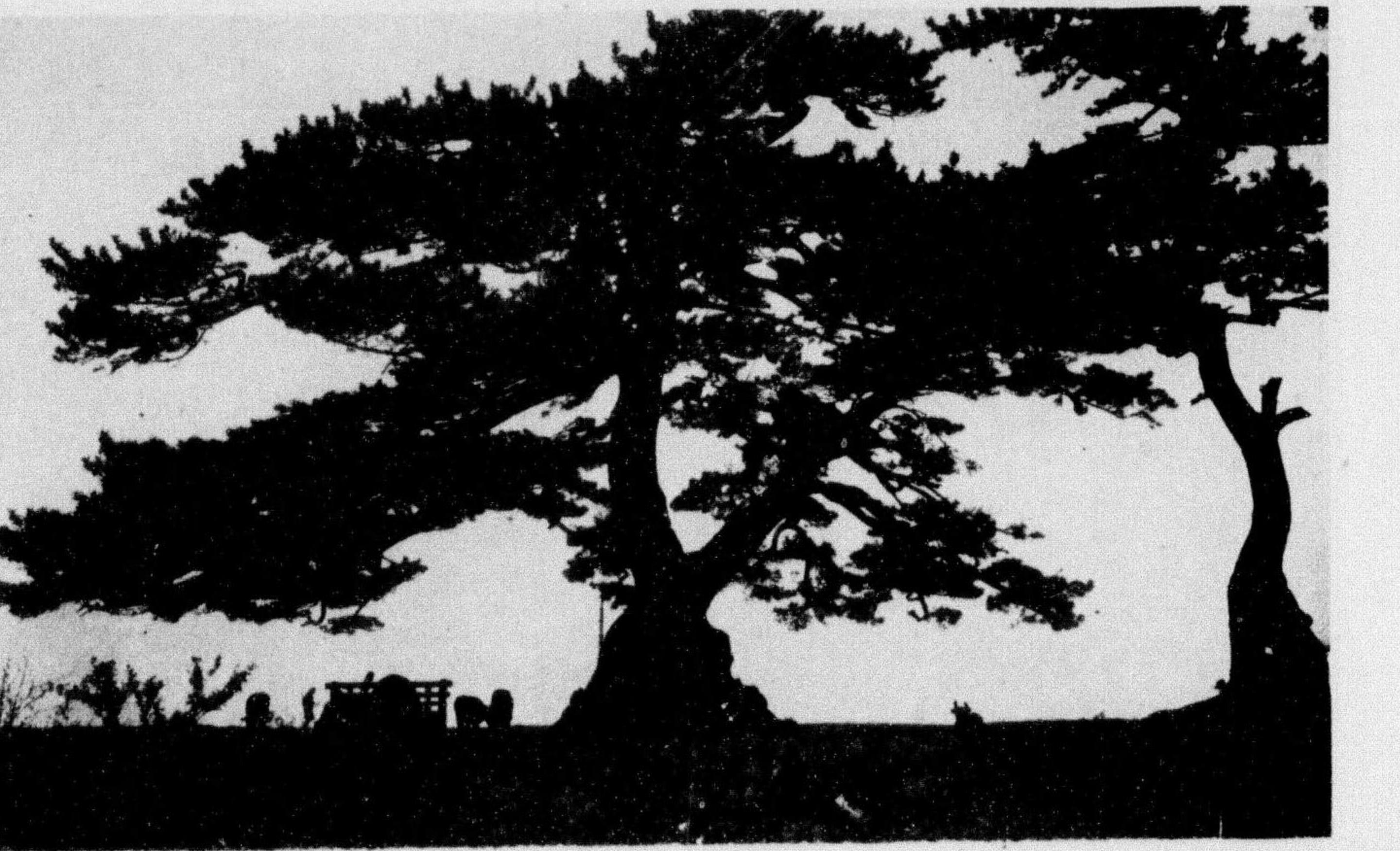
志學溫泉町全町景



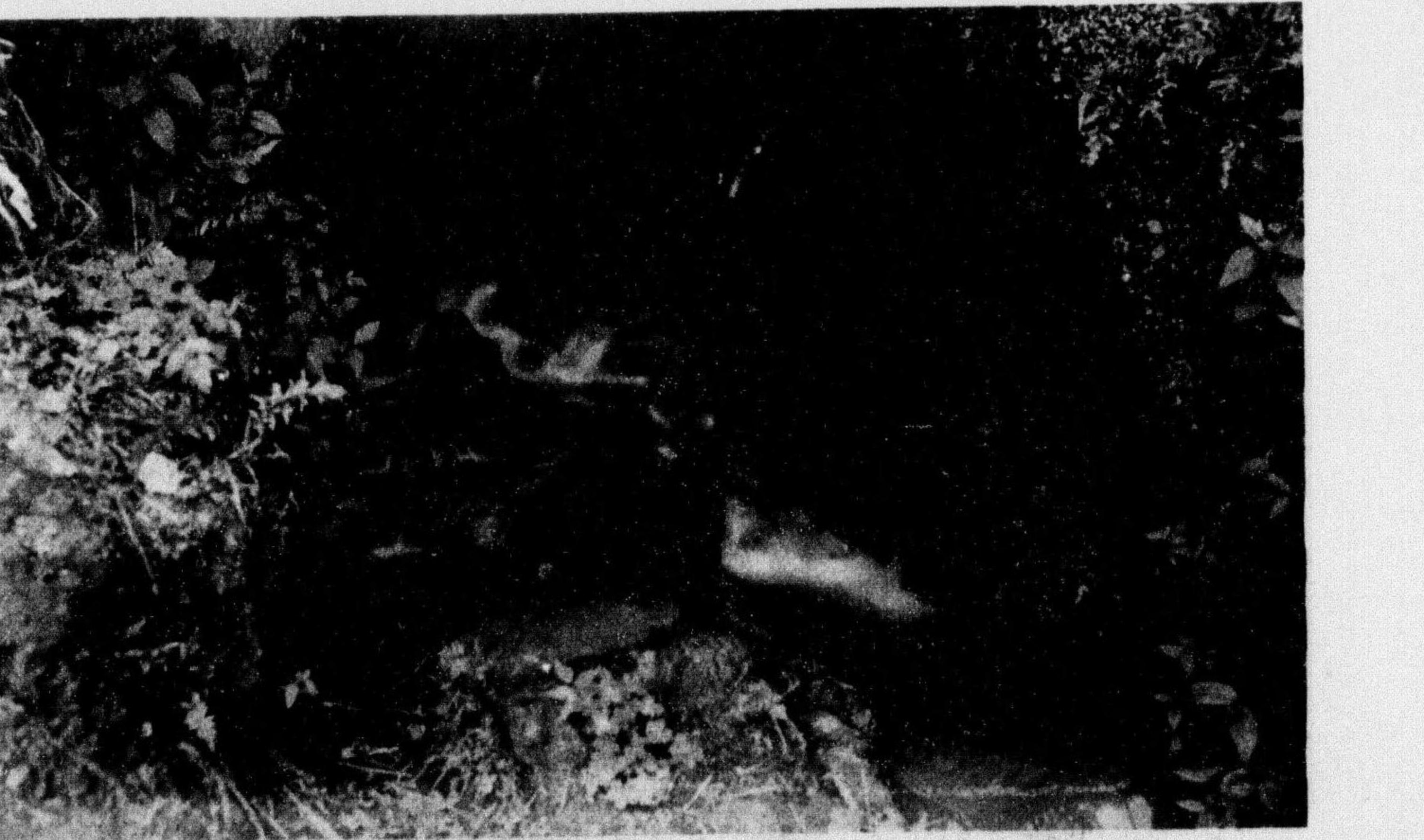
海 の 霧



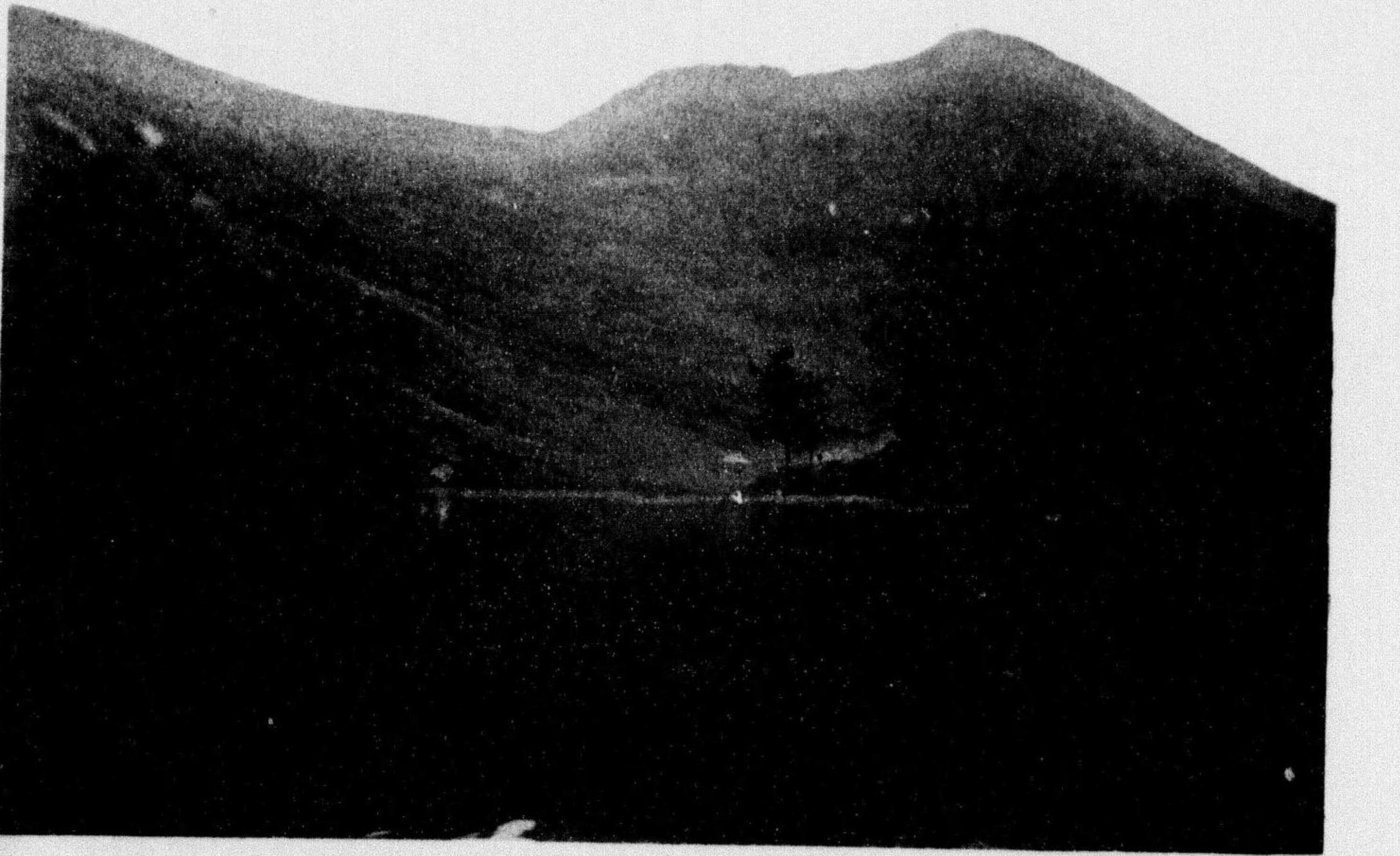
陸軍廠舍



號名書脂人上光明



温泉噴出の景



嶽地の鳥ビ及池内の宝

大正四年八月十日印刷

大正四年八月二十日發行

著作兼
發行者 呂 玉 三 造

島根縣安濃郡佐比賣村
島根縣簸川郡今市町一六三三番地

印刷者 竹 内 芳 之 助

島根縣簸川郡今市町一六三三番地

印刷所 共 盛 製 版 所

島根縣安濃郡佐比賣村志學溫泉

發行所 三瓶
名物商 呂 玉 商 店

216

1054

終

